

トピックス

機能、表現力、ブランド力などテキスタイルの付加価値を高める要素として、毎年訪れる人々の心を動かすアイデアや演出が注目される。今年はプロダクトデザイナーのカリム・ラシッドとのコラボ、デジタル画像のテクニクと商品のリアルな空間演出、そしてまだまだ続く地球環境に対応したエコ・テキスタイルのプロジェクトに注目した。

Karim LashidとVELUXとのコラボによるグラフィカルな天窗カーテンの展開。彼のデザインの特徴でもあるデジタルな幾何学柄の構成で光のプリズムを感じさせる。

\* Karim Lashid(カリム・ラシッド)カナダ生まれ、NY(中心)に定期的に活躍している建築家でもあり、プロダクトデザイナー



デジタルな写真画像で作るインダストリアルなスタイル空間は、まるで本物の空間にいるような錯覚を起こすほどリアリティがある演出である。古びた空間を最新のデジタル技術で再現し、本物のビンテージな道具と新商品のマッチング



Green Directory—グリーンディレクトリ(環境への配慮、持続的可能性)に特化した製品を扱う出展メーカーを掲げ、3つのテーマを設けて紹介、170社にも及ぶメーカーがエコに対応した取り組みをしている。



eco <グリーン・リーフ> 環境に優しい原料 オールガニックや環境に配慮した基準にmとづく繊維

eco <青い葉> 環境に優しい染色、加工過程による素材

eco <ブラウン葉> 社会的透明性を持った素材、フェアトレードや社会的貢献

heimtextil 2011 - 2012 SUMMARY

概略

エコロジーやサステナビリティを底流に置きながら、技術の革新とともにさまざまな要素が調和、融合、再生され、新しいデザインやスタイル、新たな価値基準が生まれる。伝統と革新、超自然とデジタル、ローテクとハイテク、グローバルなカルチャーの交流、これまで作れなかったコトやモノを肯定しながら次の時代へ再接続していく。

カラー	パターン	クオリティー	スタイル&ディテール
<ul style="list-style-type: none"> <li>●カラードニュートラル                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・穀物、鉱物のような自然からインスピレーションをもつカラーや無機質でクールなカラーなど色味のバリエーション増加。</li> </ul> </li> <li>●マルチミックス                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・コントラストや調合によって生まれるエネルギーなマルチミックス</li> <li>・地域の文化、伝統技法の調合によるエスニックでスパイシーなカラー</li> <li>・レトロでポップな遊び心いっぱいの色づかい。</li> <li>・ニュートラルカラーとの組み合わせが新鮮</li> </ul> </li> <li>●ニュートレンドのブルー系                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・穏やかな空間をつくるブルーと、コントラストを印象付ける鮮やかなブルー</li> </ul> </li> <li>●グレー×イエローが新鮮な組み合わせ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネートアクセントや配色の一つとして構成される。</li> </ul> </li> <li>●成熟のピンク系&amp;パープル系                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・マゼンダやフューシャ、ライラックやラベンダーの豊かな色調。</li> <li>・モープやスキンカラーのようなフェミニンな色合いに注目。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ノスタルジックな花                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビンテージフラワーや昔の壁紙の花からアレンジ</li> <li>・黒や濃色づかいの色地</li> </ul> </li> <li>●ドラマテックな花柄                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーバーサイズのボタニカル柄</li> <li>・水ぼかし、水彩、油彩タッチ</li> </ul> </li> <li>●新しいフォークロア                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・東欧、中央アジアの民族調からヒント</li> </ul> </li> <li>●70レトロポップ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・キッチンでカラフルなグラフィカルモチーフでニューポップにアップデート</li> </ul> </li> <li>●グラフィカルイリュージョン                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・流線形のウェーブや魚眼レンズのようなイリュージョナルなオプティカルパターン</li> <li>・シンメトリーやアシンメトリーな線り返し、遠近感で視覚的效果</li> </ul> </li> <li>●デジタルプリント、フォトプリント                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・使い古した感、劣化、スプレーぼかしなど特に有効なテクニク</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●上質感と上品さは控えめな仕上げ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・鈍い光沢+柔らかい立体感</li> <li>・透明感+柔らかい立体感</li> <li>・マットな光沢プリント</li> </ul> </li> <li>●ミニマムアスペクト                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニマムラグジュアリー</li> <li>・メンズライク</li> <li>・シンプル&amp;ベーシック</li> <li>・'50年代の本物を彷彿するようなモノの再現</li> </ul> </li> <li>●インディアンインスピレーション                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッション性の高いセンスと最新技術とハンドワークを合わせたクラフト調のテクニク。</li> </ul> </li> <li>●リサイクルテキスタイルからの再生                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジーンズやラベル、毛皮などの端切れでパッチワークした布</li> <li>・毛糸の編み物のパーツの寄せ集め</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●立体的な生地細工                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体的な花のレリーフやコサージュ</li> <li>・風フォルムをプラス</li> <li>・上質なテープやボタン、資材で作られた暖かみのあるクラフト調</li> </ul> </li> <li>●軽量、シンプル、スマートなカーテンツール                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・波長ウェーブの立体ヒダ</li> <li>・静かな電動開閉ツール</li> </ul> </li> <li>●インテリアの壁面からオフィシャルな空間までアートフルなウォールステッカーの活用</li> </ul>